

関西地区生コン支部弾圧事件(大阪第1次) 1/27公判

検察から不当極まる論告

公判日程表

●刑事裁判 <大阪地裁>

- ・大阪ストライキ1次事件…1月27日論告、2月12日弁論
- ・大阪ストライキ2次事件…2月中旬、控訴趣意書提出予定
- ・武委員長事件(大阪ストライキ2次/フジタ/タイヨーの3事件併合)

1月19日被告人質問

- ・加茂生コン事件…3~4月控訴趣意書提出予定
- ・加茂第2・近畿生コン・ベストライナー併合事件…春頃から公判見込み

<大津地裁>

- ・コンプライアンス事件第1グループ(現場組)…3月8日弁護側冒頭陳述
- ・同第2グループ(ピラマキ)…期日間整理

<和歌山地裁>

- ・和歌山広域協組事件…4月22日第2回公判

●労働委員会事件

・大阪広域協組主導の不当労働行為事件で申立16件、10件で救済命令、2件で棄却決定。現在、中労委再審査事件8件。→大阪広域協組の顧問弁護士トップ(元大阪地検検事部長)らが中労委事件にのりだし、刑事弾圧事件の詳細を一覧をもとに「関生支部は反社会的色彩の強い集団」「違法な業務妨害行為、強要行為を繰り返してきた特異な集団」と決めつけ、日々雇用労働者の労働者供給契約に関する労働協約などは「違法行為により実現された利益であり法的保護に値しない」などとする論理で、初審が認定した不当労働行為を否定。中労委に掃さぶりをかけている。(これについては追って報告)

- その他解雇事件など多数の民事裁判(追って報告)

検証シンポジウム第2弾「関西生コン事件を考える」

4月17日(土)13:00~17:00 東京・連合会館 大会議室

4月18日(日)13:00~17:00 大阪・PLP会館

テーマ、パネリストなどの詳細は追って決定。

連帯生コン関西生コン支部への権力弾圧をめぐる公判(大阪第1次弾圧事件)が1月27日、大阪地裁で開かれ、組合員に対して不当極まる論告求刑が行われた。これに対して、弁護団から次のように報告があったが、別表のように公判日程が連続しており、全国からのさらなる支援行動が待たれる。

●担当弁護士談：今日の公判では、検察官から論告・求刑(※)があった。裁判も最終盤、検察側が「有罪」ということを前提に、どのくらいの刑が望ましいかと考えているのかを述べた。

その内容を要約すると、彼らの主張は、1000円の支出が止められたから、その腹いせに関生支部役員・組合員がS&Sや中央大阪生コンに行った。カネのために他人の業務を妨害するとはけしからぬというものであった。

しかし、この行動に関しては、1000円が問題ではない。弁論側はすでに各種資料を提出しているが、輸送運賃の引き上げ、そしてそれによって輸送に関する労働者の賃金を引き上げることを目的として組合は行動した。

また、刑事裁判においては、書類上の証拠というものは相手方の理解が限られている。取り調べできないことになっている。

この意見書については現時点では検察官も内容を十分に検討できていないというので、取り調べに同意するかどうかは検討でき

ない。今日、刑事裁判に対する反論も踏まえ、期限ギリギリまでより良いものにするよう力を尽くしている結果が出るようがんばりたいとの弁論報告があった。

(※) 検察の求刑内容：N副委員長他4名に対して懲役2年、2名の組合員に対して懲役1年6月。

したがって、検察官の論告はその前提において間違っている。

論告・求刑が終わった後、弁護団から証拠請求が行われた。

この間、労働法学者の各位が関生支部の活動がいかに正当なものかという観点での意見書を打ち出している。それをまとめて証拠請求した。

今日、論告に対する反論も踏まえ、期限ギリギリまでより良いものにするよう力を尽くしている結果が出るようがんばりたいとの弁論報告があった。

今日、論告に対する反論も踏まえ、期限ギリギリまでより良いものにするよう力を尽くしている結果が出るようがんばりたいとの弁論報告があった。

ウヨク高須ら犯罪的行為明らか

日進市にお住まいの方限定

大村愛知県知事リコール署名募集中!!



署名募集期間：2020/8/25~10/25 までの間
日進市生涯学習プラザ (2階研修室)
10/17(土) 17:00~21:00
10/18(日) 17:00~21:00



【偽造83・1% (名古屋府分) 有効な署名数2万6982 有効でない署名数13万2640筆】

愛知県

大村知事解職請求署名ほとんどが偽造!!

高須クリニックの高須克弥院長らヘイト右翼どもが主導した愛知の大村知事リコール署名の80万筆超のうち、何と9割近くが偽造によるものと判明した。

民主主義の根幹である選挙制度自体を根底から否定しかねない大事件で、関係者の高須ほかにこれに連動した河村たかし、名古屋市長、豊田三郎に名前を連ねた大阪府知事河村たかし、河村市長などの責任は逃れられない。

2月の市民行動
「2021年新春学習会」
「普政権の本質と日本の民主主義のゆくえ」19日(金)午後6時半~8時 池田公民館 講師：木戸衛一さん(大阪大学教授) 報告：①敵基地攻撃能力「保有と実質改憲」中北龍太郎弁護士 ②モリ・カケ・サク③国政私物化問題 大川一夫弁護士 ④改憲手続き⑤改正と改憲動向 藤本邦典弁護士主催 市民連合・豊中
「現地報告とパナドリスカシオン」コロナ禍・コロナ後の世界と辺野古新基地反対運動 21日(日)14時~PLP会館5階会議室/現地からの報告：ゲート前、金澤知成さん、海上行動から山崎タラシさん(お二人リポート参加) 閉会後梅田までデモ参加費・無料(当日カンパにご協力お願いします) 主催：StoP! 辺野古新基地建設! 大阪アクシオン
「天皇誕生日祝賀反対!」2・23大阪集会 コロナ緊

弾圧事件にマスコミも着目、拡がる関心

大資本はなぜ私たちが恐れるのか
武建一著

641日間にも及ぶ長期勾留! 89人にも及ぶ逮捕者!

武委員長の新著を心あるマスコミが次々書評で取り上げ



「敵」は何を恐れているのか? 武建一著「大資本はなぜ私たちが恐れるのか」

(旬報社2021年1月刊 1500円+税)

関西の労働運動の「雄」関西生コン労組に凄まじい弾圧が続いている。延べ89人にも及ぶ逮捕者、641日にも及ぶ長期勾留(武委員長と)と言つこの日本の労働運動史上でも極めて悪質な大弾圧の、本場の書と何なのか。

流れの中で「関生」が、いかに多くの困難の中で、自らの人生も、時には命さえも賭けて闘い、そして前進してきたかを語る。

「2021年新春学習会」
「普政権の本質と日本の民主主義のゆくえ」19日(金)午後6時半~8時 池田公民館 講師：木戸衛一さん(大阪大学教授) 報告：①敵基地攻撃能力「保有と実質改憲」中北龍太郎弁護士 ②モリ・カケ・サク③国政私物化問題 大川一夫弁護士 ④改憲手続き⑤改正と改憲動向 藤本邦典弁護士主催 市民連合・豊中
「現地報告とパナドリスカシオン」コロナ禍・コロナ後の世界と辺野古新基地反対運動 21日(日)14時~PLP会館5階会議室/現地からの報告：ゲート前、金澤知成さん、海上行動から山崎タラシさん(お二人リポート参加) 閉会後梅田までデモ参加費・無料(当日カンパにご協力お願いします) 主催：StoP! 辺野古新基地建設! 大阪アクシオン
「天皇誕生日祝賀反対!」2・23大阪集会 コロナ緊

